

## キリンビバレッジ 2020年5月販売概況レポート

### 1. キリンビバレッジ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	77%

- ・ CVS・自動販売機チャネルを中心とした外出自粛による需要減などの影響で、清涼飲料市場全体は単月前年比81%、累月前年比90%となった。
- ・ 当社は、外出自粛の影響や昨年春に発売した商品の販売好調の反動などにより、単月前年比77%で着地。
- ・ 健康・スポーツ飲料は、単月前年比64%であったが、プラズマ乳酸菌配合の「iMUSE」ブランドは単月前年比約2倍と伸長した。
- ・ 外出自粛の影響で、オフィスなどでの需要が減少し、生茶は単月前年比82%、午後の紅茶は単月前年比81%と伸び悩んだ。

以上